



(財)三重県交通安全協会

# 交通安全みえ

'05/初冬号

No. 144

平成17年11月10日発行

発行所 財団法人 三重県交通安全協会 三重県交通安全活動推進センター(三重県公安委員会指定)  
 〒514-0004 津市栄町1-954 三重県民サービスセンター5F TEL 059-228-9636 URL <http://www1.ocn.ne.jp/~mieanky/>

## 年末年始の交通安全県民運動

平成17年12月11日(日)～20(火)



### 運動の重点①▶ 高齢者の交通事故防止

<p><b>運転者・同乗者は…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 病院、老人福祉施設等の付近では高齢者の歩行に考慮した運転をする。</li> <li>■ 高齢者ドライバーの皆さんは、身体機能の衰えを自覚し、ゆとりを持って安全運転に努める。</li> </ul>	<p><b>家庭・地域では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 身近で起きた高齢者や子どもの交通事故について家庭で話し合い、交通ルールを守り正しい交通マナーを習慣づける。</li> <li>■ 交通安全講習会等各種行事に家族ぐるみで参加し交通安全の意識の高揚を図る。</li> </ul>	<p><b>職場・学校等では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業所等では、高齢者を見かけたら、速度を控え、思いやりのある運転をするよう指導する。</li> <li>■ 町内会等の地域住民の組織・事業所等において高齢者や子どもを事故から守るといふ保護意識の高揚を図る。</li> </ul>
--	--	---

### 運動の重点②▶ 飲酒運転の追放

<p><b>運転者・同乗者は…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 飲酒運転は絶対にしない。</li> <li>■ 酒類がでることが予想される会合等には、車を運転して出かけるな。</li> <li>■ 飲酒運転の危険性・責任の重大性を十分認識する。</li> </ul>	<p><b>家庭・地域では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 行楽などのレジャーや外食時においても、家族に飲酒運転をさせない。</li> <li>■ 飲食店等の酒類提供者は、車を運転する客には絶対に酒類を提供しない。</li> </ul>	<p><b>職場・学校等では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 事業所では、朝礼、点呼時や会合の場で、飲酒運転の危険性や法令を守ることに、指導を徹底する。</li> <li>■ 学校では、PTA活動等を通して家族で飲酒運転の防止について話し合うよう指導する。</li> </ul>
--	--	---

### 運動の重点③▶ 自転車の安全利用

<p><b>自転車の運転者は…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 交差点における一時停止と安全確認を徹底し、出会い頭事故を防止する。</li> <li>■ 雨の日の傘差し運転、二人乗り運転などの危険な運転や並進などの迷惑となる運転は絶対にしない。</li> </ul>	<p><b>家庭・地域では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 夕暮れから夜間は必ずライトを点灯し、無灯火運転は絶対にしない。</li> <li>■ 自転車乗車前の点検整備の励行と反射材の活用を図る。</li> </ul>	<p><b>職場・学校等では…</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 歩道等を通行する場合は、歩行者に十分注意するなど歩行者保護を徹底するよう指導する。</li> <li>■ 自転車も車両であることを認識させ、道路交通法の厳守と反射材の活用を図る。</li> </ul>
--	---	---

## ●●● 平成17年度 三重県交通安全県民大会の開催 ●●●

- **趣旨** 県民運動期間中に交通事故の絶滅を目指して、県民の皆さんに今一度、交通安全に対する理解を深めていただき、安全で暮らしやすい三重県を実現することを目的として開催されます。
- **開催日時** 平成17年12月13日(火)
- **開催場所** 津市一身田上津部田(三重県総合文化センター内) 三重県男女共同参画センター 多目的ホール

大会スケジュールは、第1部が交通安全トークショー、第2部が表彰式で、表彰は三重県交通安全功労者表彰、中部管区警察局長・中部交通安全協会協議会長表彰、全日本交通安全協会会長表彰(交通栄誉章「緑十字銅章」)に輝いた皆さまが栄れの表彰を受賞されます。

# 交通安全活動強化期間の設定(10月~12月)とS・Bデー(セーフティ・バイク・デー)の推進



自転車安全運転宣言車シール

年末へ向けて交通事故が増加する傾向にあることから、10月以降3か月を交通安全活動強化期間とし、一層効果的な交通安全活動を展開して人口10万人当たり死亡事故ワーストワン返上を目指すこととしました。また毎月第1月曜日を自転車安全対策強化日S・Bデー(セーフティ・バイク・デー)として設定して、自転車教室受講生に対する安全運転宣言車シールの貼布など自転車対策の取り組みを強力に推進することになっておりますので、一層のご協力をお願いいたします。



久居地区の取り組み

## 交通安全協会女性部員の「交通安全指導研修会」の開催

女性部研修会は、研修会を通じ高齢者や園児・児童に交通についての興味と関心を高めさせるための実習を主体に啓発・研究を行い、実際の現場で自信を持って活動できることを目的に開催されます。

本年は10月26日(水)、津市一身田上津部田の三重県総合文化センター内生涯学習センターで、地区交通安全協会女性部74名が参加され、地域のヒヤリ地区作成要領などの研修を実施しました。

## 「秋の全国交通安全運動」ワーストワン脱却 交通安全大会の開催

平成17年9月20日(火)、津市北河路町メッセウイング屋外展示場で、「ワーストワン脱却交通安全大会」が開催されました。

県民の交通安全意識を高め、交通事故を抑制するとともに、交通事故死者ワーストワン脱却を図ることを目的として、知事、警察本部長、交通

安全協会会長など関係機関・団体関係機関・団体など約240名が参加しました。大会では、長寿社会大学代表者から知事へ交通安全宣言が力強く述べられました。当協会では、交通安全アドバイザーにより交通安全教育車の出展やチャイルドシートの正しい着用指導を行いました。



## 「高齢者交通安全フェスタまつさか2005」開催

平成17年9月23日(祝)・24日(土)、松阪ショッピングセンター1階マームで、「高齢者交通安全フェスタまつさか2005」が開催されました。高齢者による事故が増加するなか、幅広い層の市民が、参加体験して、楽しみながら交通安全意識を高めるため、全国ワーストワン返上!高めよう「交通ルールとマナー」のスローガンを掲げ、松阪市、松阪地区交通安全協会、警察など交通関係機関・団体の協力を得て開催されました。フェスタ会場では、松阪地区交通安全協会と協力して、

交通安全俳句作品展  
● 子供約束免許証、交通安全キーホルダーの作成  
● 反射材の紹介、販売  
● チャイルドシートの着用指導等が行われました。



優しさと生命の大切さをあなたに  
**三重中央自動車学校**  
三重県津市高茶屋4丁目48番8号

TEL **059-234-2175**

ホームページ <http://www.mkk-i.com/h/>  
携帯アクセス <http://www.mkk-i.com>

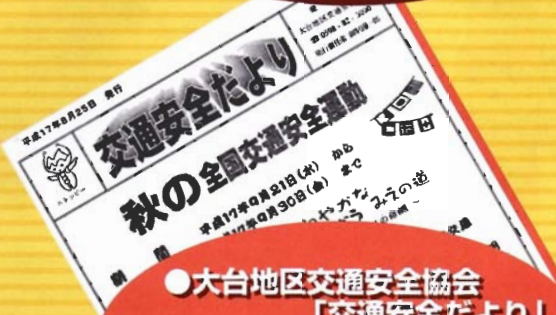
大型特種車両をリニューアルし、平成17年10月6日より教習を開始しました。

# ◀各地区交通安全協会広報紙の紹介▶

津地区交通安全協会をはじめ、いなべ、大台、伊勢、伊賀地区安協では手作りの広報紙を作成し、会員や住民の皆さんへタイムリーな情報を提供してよるごばれています。



- 津地区交通安全協会  
「交通安全だより」
- 年間2~3回
- 1回10,000部
- 自治体を通じて各戸配布



- 大台地区交通安全協会  
「交通安全だより」
- 年間4回
- 1回9,000部
- 全戸配布



- いなべ地区交通安全協会  
「交通安全だより」
- 年間2~3回
- 1回80,000部
- 自治体を通じて各戸配布



- 伊賀地区交通安全協会  
「交通安全いが」
- 年間4~5回
- 1回1,000部発行



- 伊勢地区交通安全協会  
「伊勢安協ニュース」
- 年間4回
- 1回3,500部

## 「交通安全協会 会員の店」ガイドブック改訂版のお知らせ



10月、「会員の店」として県内外600店余をラインナップして、内容の一層の充実を図りました。

- 県内外観光宿泊施設 10% off
- 津なぎさまち~セントレア 10% off
- 一般引越し料金 20% off
- レッカー・ロードサービス 10~20% off

などお得情報が満載です。

# 交通安全協会は交通事故を減らすために、幅広い活動を行っています。



女性部が高齢者交通安全教室開催  
(いなべ地区交通安全協会)



高齢者交通安全塾で安全宣言旗の引継ぎ  
(四日市西地区交通安全協会)



女性部員がめいぐるみで啓発活動実施  
(伊賀地区交通安全協会)



祭りに「交通安全音頭」で参加  
(名張地区交通安全協会)



高齢者自転車競技大会実施  
(久居地区交通安全協会)



安全運動出発式に園児も参加  
(尾鷲地区交通安全協会)



高齢者交通安全学級開催  
(鵜殿地区交通安全協会)



外国人小学生に対する交通安全講習会開催  
(鈴鹿地区交通安全協会)

## 北から 南から 〈各地区の活動〉



- 街頭での交通安全指導(学童・お年寄りの街頭指導)
- 新入園、小・中学校への交通安全資材・器材の提供
- 交通安全広報啓発(新聞・テレビ・広報車)
- 交通安全イベントの開催(交通事故多発地域等)
- 優良運転者・交通安全功労者の表彰
- 交通事故無料相談



シルバーセーフティフェスタで女性部「交通安全音頭」の披露  
(津地区交通安全協会)



タヤげこやげキャンペーン実施  
(大台地区交通安全協会)



シートベルト着用キャンペーン実施  
(熊野地区交通安全協会)



ライトオンキャンペーン実施  
(桑名地区交通安全協会)



シルバーミニフェスタ開催  
(四日市北地区交通安全協会)



女性部員が駅前啓発活動実施  
(四日市南地区交通安全協会)



モニター会議を開催  
(亀山地区交通安全協会)



交通安全パレードを実施  
(松阪地区交通安全協会)



大型店舗前で夜間啓発活動実施  
(伊勢地区交通安全協会)



道の駅で交通キャンペーン実施  
(鳥羽地区交通安全協会)